

講座番号
C022能の香り～能の謡と型でお酒
の香りを表現してみよう～

講座講師・内容

寺本明子 [応用生物科学部教養分野教授]

藤森 嶺 [東京農業大学客員教授]

御厨誠吾 [下掛宝生流能楽師]

農業の繁栄を願う田楽や猿楽に起源をもつ伝統芸能の能について、その醸し出す香りを楽しむ。下掛宝生流能楽師御厨誠吾講師による能の解説と謡曲を中心とした実習を行う。今期は酒の香と関わる謡曲「紅葉狩」を学ぶ。下掛宝生流は夏目漱石など多くの文人が習った流派である。Aクラスのテーマは「能の謡でお酒の香りを表現する」、Bクラスのテーマは「能の型でお酒の香りを表現する」。内容は異なるので2クラス参加が望ましい。

【講師プロフィール】

御厨誠吾 (みくりや せいご) …能楽ワキ方
下掛宝生流 (しもがかりほうしょうりゅう)
能楽師。昭和48年(1973年)生。北九州市出身。平成8年、国立能楽堂第五期三役研修生になると同時に下掛宝生流入門。故宝生閑(十二世宗家・人間国宝)に師事。平成10年初舞台「高砂」ワキ。平成26年ワキ方の秘曲「張良」を抜く。現在は、宝生欣哉(十三世宗家)に師事しながら、東京や出身地の九州を中心に活躍している。

藤森 嶺 (ふじもり たかね) …元東京農大生物産業学部食香粧化学科教授。香りの専門家。中学3年より宝生弥一、閑、欣哉師の3代に師事してきた素人弟子。



カリキュラム

※講座内容、日程は変更になる場合があります。

Aクラス 11/9(金) 11:30～13:00…「能の謡」

Bクラス 12/7(金) 11:30～13:00…「能の型」

※受講の際に能に関する特別な知識や経験は必要ありません。

詳細

会場: 世田谷キャンパス

受講料: 各クラス3,000円

定員: 各クラス20名(対象: 18歳以上)

※最少催行人数 15名

テキスト: 資料配付

持ち物: 能の動きの体験希望者は白足袋もしくは白い靴下をお持ちください。

申込期間: 9月7日(金)～9月27日(木)

※定員を超えた場合は抽選になります。